



仁比山っ子

平成31年5月16日（金）
神崎市立仁比山小学校
（文責） 校長 田崎 幸子
第5号

学校目標 ふるさとを愛し、共に学び、心豊かにたくましく生きる「仁比山っ子」の育成

㊦ここに笑顔であいさつ ㊦っしょうけんめい無言で掃除をする ㊦さしさいっぱいなかよくする子
㊦じめにこつこつ勉強する子 ㊦ ㊦ころと体をきたえ 進んで勉強する子

仁比山に、ふるさとに、誇りを

5月3日、4、5年生11人が、伊東玄朴旧宅で「子ども学芸員」として、玄朴の業績を紹介しました。これは、総合学習の一環で地域の歴史や魅力を広めようとしているものです。

参加した4年生5人は、5年生6人の活動を手本にして紙芝居やパネルを見せながら紹介、説明が終わると観光客から「ありがとう。」と拍手が送られました。

また、6年生は4月23日に弥生の環濠集落として全国的に有名な「吉野ヶ里遺跡」と日本に漢字を伝えたと言われる王仁博士にちなむ「王仁博士顕彰公園」の見学に行きました。

仁比山には、ほかに「仁比山神社」「九年庵」「水車の里」等たくさんの名所、旧跡があります。先日の「全校朝会」で児童にも話をしましたが、近くの歴史あるものに触れ、その良さを知ってほしいと思います。ご家庭でも話題にしてみてください。

1年生を迎える会、歓迎遠足

5月10日（金）、「1年生を迎える会」を行いました。その後、「歓迎遠足」で吉野ヶ里歴史公園へ行きました。

「1年生を迎える会」は、集会委員会が司会・進行をし、音楽は放送委員会。そのほか、6年生が1年生の手を引いて入場したり1年生を迎える言葉を言ったりするなどが中心となって会を進めました。

2～5年生は1年生の心に届く出し物をしました。2年生は、「1年生の紹介」で1年生の名前を呼びました。名前を呼ばれた1年生は元気な声で「はい。」と返事をして礼をしました。3、4年生は「校歌の紹介」で校歌の歌詞をわかりやすく教え、校歌も披露しました。5年生は、先生方のことを覚えられるよう「先生あてっこゲーム」をしました。全校では「じゃんけん列車」をしました。1年生は6年生とペアでじゃんけん列車をしていきました。最後は、1年生が歌を披露しました。最後に集会委員会が「仁比山小学校がひとつにつながりました。これからも仲良くしましょう。」といってくれました。心あたたまる集会でした。

歓迎遠足は6年生と1年生が手をつなぎ、そのほか学年ごとに並んで吉野ヶ里歴史公園へ行きました。6年生は1年生のペースで歩き、中には、リュックサックや水筒を持ってあげる児童もいました。公園につき昼食や休み時間は「縦割り班」で過ごしました。歩き疲れて「もう、歩けないー。」と言っていた子も汗びっしょりなるほど、遊んでいました。好天のなか、笑顔いっぱい走り回る子どもたちの姿を先生方も笑顔いっぱいで見守っていました。

